四季が丘中学校だより

四季の心

第５号
令和元年.９.２

夢に向かって学び続ける～実りの２学期！

いよいよ２学期が始まりました。２学期は年間で一番長い学期です。１年生は吉和での自然文化体験学習、２年生は修学旅行、そして３年生は最後の文化祭での学級劇など各学年とも大きなチャレンジの時です。それらの行事を通して、大きく成長してもらいたいと思います。

そして、そのためには、夢や目標を持ち、その夢に向かって学び続けることが大切です。夢の実現もいくつかの小さな目標に具体化してみると，毎日何を頑張ったらよいかが見えてきます。その積み重ねが夢へ近づく方法です。

大リーグで活躍している大谷翔平選手は高校１年生の時に，「ドラ１、８球団（ドラフト１位指名を８球団から受ける）」という大きな夢を掲げました。彼は更にそれを８つの小さな目標にし，その小さな目標一つ一つに８つの具体的な行動を考え，計６４の小さな具体的な行動目標を地道に実践したそうです。彼の特にすごいところは運を引き寄せるために，部屋掃除やゴミ拾いなど，野球とは直接関係のないことも大切にし，実践していることです。

夢の実現は毎日の当たり前のことを確実に積み重ねることです。それぞれの夢へ向かって日々の一つ一つを大切にし，あたり前をびっくりするぐらいちゃんとしていきましょう。「当たり前のことを　びっくりするくらい　ちゃんとする」四季中ＡＢＣを実践していきましょう。

四季中リフレッシュで校舎がピカピカに！８月25日（日）

８月25日に本年度で５回目となる四季中リフレッシュが開催されました。ボランティアの生徒約150名と教職員、保護者、四季中サポート隊等200名を超える参加者により、壁のペンキ塗りや窓ふき、壁みがきなどを行いました。その後、大人塾の方によりかき氷もふるまわれ、とても充実した活動となりました。ご協力をいただいたすべての方に感謝申し上げます。

中学生と市長とのふれあいトーク～高齢者に優しい街づくりへの提言（８月７日）

８月７日に「市長とのふれあいトーク」が市役所にて開催されました。廿日市市内11校，約2800人の中学生の代表として各校から１名が参加して『10年後、廿日市市はこんなまちになってほしい』という視点で中学生に将来のまちづくりに関する提案をしてもらうというテーマのもと実施しました。四季が丘中学校からは生徒会長が参加し，四季が丘について少子高齢化の視点からお年寄りが安心して暮らせるまちにするための提言をし，市長からの返答を受けました。

生徒会サミット～廿日市市内１０校生徒会が行動目標を決定！（８月２７日）

廿日市市内の公立中学校全１０校の生徒会役員が集まって意見交換を行う「生徒会サミット」が２７日にあいプラザで開催されました。最初に各校の生徒会活動をそれぞれが報告しました。本校からも生徒会役員の２名が参加し、学校の取組や生徒会執行部の活動などを報告しました。その後はグループに分かれて市内全校で取り組めることについて話し合い、行動目標を設定しました。お互いの良さを認め合える温かい学校づくりについて、サミットの成果をもとにこれから全校へ広げていきます。

キャリア・スタート・ウィーク～働くことの喜びと大切さを実感！（２年生）

第２学年は８月２２日からの５日間、様々な事業所でキャリアスタートウィークを行いました。それぞれの職場では仕事の意義についてお話を伺ったり、仕事をさせていただいたり、貴重な体験ばかりでした。

日頃はお客さんとして訪れているお店では品物をきちんと並べたり、バックヤードでの商品管理なども体験させていただき、見えない仕事の大切さを知ることができました。将来の夢の実現に向けて今回の貴重な体験を生かしていきたいと思います。受け入れ事業所の皆様ありがとうございました。

〇教育相談⇒スクールカウンセラー中井花織　先生　※事前に担任にお知らせください
〇体罰，セクシュアル･ハラスメント，パワー･ハラスメント等の相談
　⇒教頭（伊豆田），生徒指導主事（幸田），養護教諭（藤井）
※電話・来校どちらでも遠慮なくどうぞ